

2023-2024年度 RIテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-24 RID2730

# GOVERNOR'S

## MONTHLY LETTER

2024

4

vol.10



2023-2024年度

## ガバナー月信 ～今月の見どころ～

ネモフィラ  
(鹿児島県鹿児島市慈眼寺公演)

- ガバナーメッセージ
- 母子の健康

- ローターアクト地区年次大会
- クラブ活動報告 etc

★母子の健康月間



国際ロータリー第2730地区 池ノ上克ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F

TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131 E-mail tsuyomu\_ikenoue@ri2730.org



▲ガバナー月信は  
こちらから

2023-24 RID2730

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2730地区  
ガバナー月信 4月号

## Contents 目次

- 1P ガバナーメッセージ
- 2P ガバナー公式訪問報告
- 4P 母子の健康
- 8P 宮崎県北部グループIM報告
- 10P ローターアクト活動報告
- 12P クラブ活動報告
- 20P 地区大会動画公開のお知らせ
- 21P 宮崎県西部グループIM開催のお知らせ
- 22P ハイライトよねやま
- 24P 2月の寄付金傾向
- 25P 会員数動向

Rotary  
第2730地区



ロータリーとは  
基本理念

奉仕の理想

『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕

『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、  
最も多く報いられる

『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## <ロータリーの目的>

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改定

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



## ガバナーメッセージ

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **池ノ上 克**

Ikenoue Tsuyomu(宮崎ロータリークラブ)

今月の重点目標は「環境」です。国際ロータリーは、私たちが住んでいる恵まれた環境を大切にしてい、いつまでもそれが続くように皆で保護し、人と環境の調和を促す活動と支援を求めています。今の地球環境は生物や植物を含めたあらゆるものが生存しやすいように長い地球の歴史をかけて出来上がった絶妙なバランスの上に成り立っています。このことを生物学の中ではエコロジー(生態学)と呼んでいます。このエコロジーバランスは地球の永年にわたる様々な変化による厳しい世界を生き抜いて、現在の地球環境に適応した生物や植物の変化によって作りあげられました。

私たちは、この地球上での生存を快適なものとするために、産業革命以来、次々と新たな技術を開発してきました。しかし技術の開発が時として人類の生存そのものを脅かす存在となることが危惧される時代ともなっています。

医療の世界にもこのエネルギーバランスの考え方が重要とされています。地域の人々の健康を守る医療の体制は、時代が進み医療技術が進歩しても、また総合診療や産科医療など対象となる病気の分野が異なっても、医療のエコロジーバランスは同じであることが分かっています。つまり診療所で行う診断・治療と、総合病院で行う医療にはおのずと内容の違いがあり、スムーズな連携が重要といわれています。このようなバランスのことを「医療のエコロジー」と呼んでいます。

国際ロータリーを取り巻く環境も急速な変化を遂げています。理事会、規定審議会での決定事項が次々に出されて、ロータリーは基本的な理念を残しながらもその行動は大きく変わろうとしています。会員数が減少して、ロータリーの理念を理解し「何かよいことをする」機会が少なくなることが危ぶまれています。

ここでもエコロジーバランスの考え方を取り入れて、ロータリーメンバーが生き残るために好ましい「ロータリーのエコロジー」を考えてみる時期を私たちは迎えているのかも知れません。

環境月間にちなみ、私たちロータリアンの環境を考えることも良いのではないかと思います。今月のご挨拶といたしました。

## 始良ロータリークラブ

### 同行者

- 杉田和也 地区副幹事(宮崎RC)
- 福松修一郎 会員(宮崎RC)

### ●公式訪問日●

8月30日

池ノ上ガバナー 公式訪問  
ありがとうございました。いつもの例会よりも気が引き締まりました。地区補助金の有効活用の仕方、アピールの仕方などのお話、わかりやすく勉強になりました。これからの始良RCの活動に、例会を通して参考にしていきます。4つのテストの言葉に従い、計画・実行できるように始良RCチームとして話し合っていこうと思います。



## 都城ロータリークラブ

### 同行者

- 吉村雄一郎 ガバナー補佐(小林RC)
- 佐藤嘉信 地区幹事(宮崎RC)
- 廣川 拓也 地区筆頭副幹事(宮崎RC)
- 河東太浩 地区副幹事(宮崎RC)

### ●公式訪問日●

9月8日

都城の4クラブ中最初の公式訪問が今回の都城ロータリークラブでした。緊張で迎えた公式訪問でしたが、直前のガバナー懇談会で池ノ上ガバナーの気さくな人柄に触れ、公式訪問続いているクラブフォーラムを無事終え、会員一同充実した時間を過ごさせていただきました。都城ロータリークラブのこれまでの歩みを大きく評価していただきました事は会員一同、これからもロータリアンとして活動していくことの大きな励みになったことと思います。

お忙しい中に、都城ロータリークラブにご訪問くださいました池ノ上ガバナー並びに同行者の皆様、本当にありがとうございました。



2730地区 池ノ上克 ガバナー公式訪問 都城ロータリークラブ 2023. 9. 8

## 延岡中央ロータリークラブ

- 同行者**
- 大久保次郎 ガバナー補佐(延岡中央RC)
  - 廣川拓也 地区筆頭副幹事(宮崎RC)
  - 赤石裕一郎 会員(宮崎RC)

●公式訪問日●  
**10月5日**

今年度の公式訪問は10月5日に行われました。PETSで今回のRI会長ゴードンR.マッキナリ氏の「Create Hope In The World:世界に希望を生み出そう!」のテーマを池ノ上ガバナーが解りやすく説明されました。そのいくつかのテーマの中で、ロータリーの世界で、初めて出された「メンタルヘルス:心の健康」の言葉は、同じ福祉を営む私には、心を動かされました。今年、継続と変化を実施し、素晴らしいロータリーを送ります。



池ノ上 克ガバナー公式訪問 延岡中央ロータリークラブ 令和5年10月5日 於 エンシァイホテル延岡

## 都城西ロータリークラブ

- 同行者**
- 吉村雄一郎 ガバナー補佐(小林RC)
  - 廣川拓也 地区筆頭副幹事(宮崎RC)
  - 中村隆美 会員(宮崎RC)

●公式訪問日●  
**10月18日**

この度のガバナー公式訪問、池ノ上 克ガバナーをはじめ、関係者の皆様、大変お世話になり有難うございました。

「ロータリーに定年は無し」と池ノ上ガバナーが言われた事を基に、若い会員さんを大事に、また、先輩も大事に守場をお願いしつつ、良いクラブ作りに励んで参ります。

「クラブ奉仕の原点は例会に出席する事」。この事を会員の皆様に広く浸透させ、明るく楽しいクラブの雰囲気作りを行い、自然に会員が増えていく様なクラブを目指し、日々進めて参ります。



国際ロータリー2730地区 2023-2024年度  
池ノ上 克ガバナー公式訪問  
2023年10月18日 都城西ロータリークラブ

## 母子の健康



国立大学法人 宮崎大学長 鮫島 浩  
(宮崎RC)

母子の健康は少子高齢化が進む日本で最重要課題の一つです。特に妊婦と胎児・新生児は医学的弱者と考えられており、その一方で、次世代を担う最も重要な人的資源でもあり、その支援体制は喫緊の課題です。

この母子の問題を考える際に、私にとって思い出深い像があります。鹿児島市立病院の母子像、「慈愛像」です(写真1)。

本像は長崎出身の文化勲章受賞者の彫刻家、富永直樹氏によって作製され、病院の正面玄関に1983年に設置されました。黄金色の像で、中心に母親、母親の右腕には赤ちゃん、膝の上には女の子、左には男の子が配されています。また足元に平和の象徴である鳩が置かれています。産婦人科医として初期研修を開始した病院の記念像で、しかも、設置された

ばかりの母子像を写真に収め、国際ロータリー奨学生として留学した地(米国、Loma Linda市、1983年～)での例会卓話で紹介しましたので、なおさら記念深いものとなっています。現在、新築移転された鹿児島市立病院正面に移設され、昔と変わらず美しい姿を見せています。

産婦人科の立場から、妊娠中の母子の健康を考える時、3つの要素を検討します。母体、胎盤、胎児(図2)です。この3要素が妊娠の時間経過と共に複雑に関連します。

例えば、母体の状態に異変があると、それが胎盤を介して胎児に影響します(図2A)。この時、胎盤はフィルターとして働いて胎児への影響を軽減、予防することもあれば、逆に、導管として働いて悪影響を促進したりします。

常に発達し続けている胎児は、ある時期には侵入してきたストレスに敏感に反応して後障害を残すこともあれば、時期によっては影響を受けないこともあります。脳や心臓などの臓器によっても影響を受ける時期、程度が異なっています。

また、胎盤が主な原因となって、母体と胎児に影響を及ぼす場合もあります(図2B)。いわゆる「妊娠中毒症」、現在の妊娠高血圧症候群の一部では、妊娠初期に胎盤の形成が不十分なことが最初の要因となり、その後の母体に高血圧、蛋白尿などの全身的な病状が出て、結果的に胎児が小さくなったり、早産になったりすることが知られています。

また稀ではありますが、胎児が原因で、妊娠中の母体が発症する経路(図2C)も知られています。

そこで今回は、図2Aの代表である母子感染症、その中でも最近話題になった新型コロナウイルス感染症に関する日本の情報を紹介します。日本産婦人科感染症学会の2023年1月17日報告、「日本におけるCOVID-19妊婦の現状」から引用します。

### 日本の新型コロナウイルス感染症と母子感染

日本産婦人科感染症学会は、2020年1月から2022年9月までの感染確認妊婦1354名を登録して妊娠中の母体の情報と胎児、新生児の状況を検討し、公開しています。この時期は、最初の症例が出た第1波から、第5波のデ

ルタ株、そしてオミクロン株となった第7波までをまとめたものです。

### 妊婦への影響

母体では、全体として無症状から軽症が全体の79%、中等症が20%、重症が1%でした。重症の内訳は、人工呼吸器を必要とした症例が10例、さらに重症化してECMO(エクモ、体外式膜型人工肺)まで必要であった症例が3例です。幸いなことにこの中から母体死亡はありませんでした。一般に、妊娠中はウイルス感染にかかりやすく、母親は重症化しやすい傾向にありますが、今回の日本人を対象とする検討では、新型コロナウイルス感染ではその傾向は認められませんでした。

臨床症状では、各波、変異株種によって多少の差はありますが、全体として発熱が60~80%と最多で、咳や咽頭痛が40~60%、鼻汁や頭痛が20%前後です。大きく報道された味覚障害や嗅覚障害は10%前後でした。特にデルタ株で重症化(デルタ株では20%で、その他の変異株の5.2%に比較し、統計学的に2.3倍)が強いことが判明しています。幸いなことに、その後の第6波、第7波では重症例はなく、95%以上が軽症で経過しています。

重症化に関しては表1に示す多変量解析が行われています。妊娠後半期の感染(診断時が妊娠21週以降)であれば、それ以前の感染に比較して重症化リスクが6.1倍に上昇し、同様に肥満(診断時のBMI30 Kg/m<sup>2</sup>以上)で

4. 1倍、母体年齢が31歳以上で3.0倍、デルタ株で2.2倍、リスクが増加することが判明しました。

### 流産、死産、生産

分娩に関する情報を表2に示します。詳細が判明している例では、全体として死産が3例、約0.4%にありましたが、いずれも軽症から中等症の母親からの出産でした。現在、新型コロナウイルス感染症が死産、流産の原因になるとは考えられていません。また、表には示しませんが、「妊娠中毒症」、胎児発育不全も増加しないと考えられています。ただ、重症化した場合には早産の原因になりますので、注意が必要です。

### 妊婦とワクチン接種

ワクチン接種と妊婦の重症化傾向に関して、解析結果を表3に示します(原本を一部改変)。1回でも接種した妊婦には重症化傾向を示した症例はいませんでした。一方、接種歴のない妊婦では12%が重症化傾向を示しました。やはり、妊婦の重症化を予防するためにはワクチン接種は有用であると考えられています。

また、母体へのワクチン接種は抗体が胎盤を通過し(図2A)、胎児に移行するため、新生児にとっても有効と考えられています。

### 子宮内での胎児感染

最後に胎児への子宮内感染です(図2Aの経路でウイルスが移行するのか?)。現時点では明らかな子宮内感染症例は、日本からは報告されていません。世界的に見ても、子宮内での母子感染を疑う症例は有りますが、出生後の新生児感染の可能性も否定できません。子宮内での母子感染は非常に稀で、感染妊婦の3/1000例前後と考えられています。

一般に、ウイルス感染の多くが胎盤を通過して胎児に移行します。新型コロナウイルスも同様と考えられますが、胎児のウイルス感染の機序はまだ不明です。

以上、日本産婦人科感染症学会の報告をもとに新型コロナウイルス感染症と母子感染について概説しました。免疫学的に感染症に弱い立場の妊婦と胎児・新生児をいかに守るか、今回の新型コロナウイルス感染症パンデミックを科学的に振り返り、今後の新興感染症に備える必要があります。

天気の良い日の昼前後には、「ゆにの森保育園」の園児が宮崎大学の中央部(キャンパスコア)の中庭で元気に遊ぶ姿が見えます(写真)。大きな笑い声も響いて、近くを通る学生や教職員に、ほっこりとした気持ちを届けてくれます。将来を担う子供達を守るためにも、母子の健康が大切です。

(写真1)



鹿児島市立病院の記念像  
(産婦人科部長 上崎正人先生提供)

表2 妊娠の結果が判別した589例の分娩状況

	増加 (555例)	中等前→中等 (144例)	合計 (%)
人 中 給	2	1	0.4%
流産	11	3	2.0%
死産	2	1	0.4%
生産	540	139	97%

(図2)

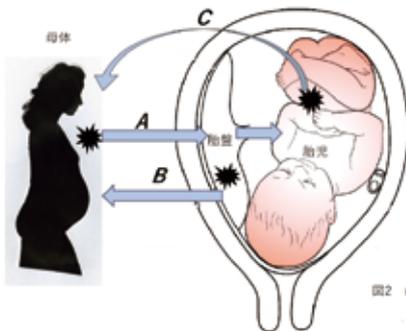


図2 母体、胎児と胎盤の関係

表3 妊婦のワクチン接種と中絶率傾向

	増加	中等前傾向	
接種なし (n=684)	88%	12%	有意差あり ( $p<0.01$ )
接種あり (n=324)	100%	0%	

中央値、四分位範囲、p値

表1 アルタ検出(第1～3次)までの重篤化因子  
多変量解析の結果

因子	オッズ比
診断時の妊娠週数(21週以上)	6.1
診断時肥満(BMI $\geq 30$ kg/m <sup>2</sup> )	4.1
診断時母体年齢(31歳以上)	3.0
遺伝子変異株	2.2



宮崎大学水花キャンパス中央部、キャンパスコアの芝生で遊ぶ保育園児

## 宮崎県北部グループ IM報告

開催日:2024年3月2日(土)

宮崎県北部グループのIMを、2024年3月2日(土)延岡市の、マリエールオークパイン延岡で88人の会員が集い、開催しました。

テーマは「居心地の良いクラブとは」で、野中パストガバナーから講演をいただきました。

県北7クラブ各々のクラブが、①居心地のよいクラブ(親睦会風クラブ)、②次世代に続く活性クラブ(地域事情を反映)、③限界クラブ(前例踏襲)、④対面維持型(限界クラブ予備軍)のどの位置にあるのか、考えさせられました。

又、4つのテストの由来、意味についても学び、充実した。30分でした。その後述べ79名の会員が、8名掛けのテーブルに各クラブばらばらに座り、他のクラブの会員と名刺交換をして、延岡クラブの森会長の乾杯で、会食をしながら、居心地の良いクラブについて、話すとともに、他クラブの良い面を学び、親睦を深め、延岡東クラブの塩月会長の締めで充実したIMが、県北7クラブの会員のご協力で終わることができました。

報告者:宮崎県北部グループ ガバナー補佐 大久保 次郎

### テーマ「居心地の良いクラブとは？」まとめ

- 居心地の良いクラブです。自由で若い人との交流、女性会員の増強、他の行事への参加。
- 居心地の良いクラブは 調和の具体化、「切磋琢磨」「自己研鑽」「充実した例会と奉仕活動」  
論語の「知」「好」「楽」を入りて学び 出でて奉仕
- 少数でも和気あいあい、居心地が良い 若い世代の活動の見える化で 高まる意識。  
上下関係なく 無理しない 押し付けない。ゴルフでの親睦で退会防止。  
例会とは別で 勉強会の開催と子供達に学びの場の提供。
- 出席が大事 思いやりのある会員になる。
- 地元に還元の活動、女性の元気が良い、仲間として先輩が接してくれ考えを押し付けない。  
仕事の息抜きの中で 達成感のあるボランティア活動。
- 欠席は良くない。 行事への参加で和を広げ 信頼関係が居心地を作る。  
新入会員のエネルギーが 活性化して良い環境を作る。  
「忘己利他」の精神が大事。 先輩が良くしてくれる。
- 例会へ行きたい、皆に会いたいと思う。 先輩が優しい、先に挨拶してくれる。  
自分でコントロールしながら参加する。
- 人間愛を深める大切さ。 先輩後輩の壁がなく、後輩に負担させない。
- アットホームで楽しめて、共通の体験が多く、学びのある役割があり  
居場所があるクラブ。互いを知り理解し受け入れる。  
仲間意識の強さと方向性が統一されて 全てが平等なクラブ。

以上が 各テーブルでの意見でした。誠にありがとうございました。

今後 皆様のクラブが この意見を参考に 居心地の良いクラブになり

会員増強のお役に立ちます様 心よりお祈り申し上げます。

■ 開会点鐘



ガバナー補佐 大久保次郎(延岡中央RC)

■ 基調講演「居心地の良いクラブとは？」



地区研修リーダー 野中玄雄(パストガバナー)

■ 開会挨拶



IM実行委員長 西本幸則(延岡中央RC)

■ 謝辞



ガバナー補佐 大久保次郎  
講師:野中玄雄(パストガバナー)

■ 歓迎の言葉



ホストクラブ会長 桑原英一(延岡中央RC)

■ 懇親会風景



テーマ「居心地の良いクラブとは？」

宮崎RAC、宮崎西フェニックスオーシャンRAC、宮崎中央RAC

国際ロータリー第2730地区ローターアクト2023-2024年度

## 第51回 地区年次大会

開催日：2024年3月2日(土)・3日(日)

ホストクラブ 宮崎RAC

コホストクラブ 宮崎西フェニックスオーシャンRAC 宮崎中央RAC

第51回地区年次大会を2024年3月2、3日宮崎市にて開催しました。

テーマは、「宮崎てげ全開やっちゃが」で、宮崎の魅力をアピールすることを目的とし、河野宮崎県知事、池ノ上ガバナリーをはじめ、地区内外より総勢150名の方にご参加をいただきました。

地区内14RACの活動報告や、懇親会では宮崎クイズを実施しました。2日目は青島のフィールドワークをしながら【ハッシュタグコンテスト】と題しInstagramへの投稿を行いました。その投稿の中から最も反響のあった投稿者へ表彰を行いました。2730地区RACは昨年度まで活動が止まっていたが、地区としての再興を象徴とするイベントになったと思います。今後、より地区内の活動を盛り上げていきたいと思っています。

報告者：ローターアクトクラブ地区代表 谷次 一研





# 国際奉仕賞(サミット賞)を贈呈しました

## 国際奉仕賞(サミット賞)について

西暦2000年、本県で開催された先進主要国外相会議を記念し国際奉仕賞(サミット賞)を制定しました。

## サミット賞表彰規定

この賞は、国際奉仕に貢献した宮崎県に在住する個人または団体に贈呈されます。

## 今年度の受賞者及び受賞理由

この賞は、国際奉仕に貢献した宮崎県に在住する個人または団体に贈呈されます。

## 受賞者

特定非営利活動法人 ザンビアの辺地医療を支援する会

理事長 日高 良雄 氏

副理事長 山元 香代子 氏

## 受賞理由

貴会は、アフリカのザンビアで巡回医療を行う宮崎県出身の山元香代子医師の活動を長年にわたり支援し、ザンビアの辺地医療活動に貢献されてきました。

山元医師は、2010年にザンビアの医師免許を取得、2011年4月にザンビアの保健省から巡回診療活動の承認を受け、同年10月からボランティアで巡回診療活動を開始。これまで延べ6地区で約41,000人を超える人々を診療し、基本的な医療サービスが無償で提供、さらに現地スタッフの研修や人々への健康教育を行うとともに、寄附により水道水のない地区にこれまで20基の井戸掘削やマラリア蚊殺虫剤噴霧等を実施しマラリア撲滅など医療資源の乏しい地域にあって、ひたむきに活動してこられました。

この山元医師の活動を応援し支援してきたのが、「ザンビアの辺地医療を支援する会」で、当クラブが定める国際奉仕に貢献した団体として表彰するものです。

報告者:宮崎西RC 雑誌・IT委員長 上園 哲朗



クラブ活動報告(小林ロータリークラブ)

地区補助金活用報告

「子供の貧困を考えるシンポジウム」

開催日:2024年2月4日(日)

昨年4月「今子供たちは」のテーマで地域の民様に子どもたちが抱える諸問題を知ってもらう機会、考える機会を創出しました。

昨年に続き繋がりを持たせて、今回も子どもたちが抱える問題をテーマに、不登校の問題を中心にシンポジウムを開催しました。基調講演では「増え続ける不登校と、これからの教育のあり方」をテーマにNPO 法人カタリバの代表理事・今村久美様にお話しいただき、知る機会を頂きました。そして、各種関係団体の皆様とパネルディスカッションを行い「多様な子どもたちのためにできること」をテーマに私たちにできることを考えました。私たちの一石投じた波紋が、地域の皆様とともに大きな波を生み出し、子どもたちが自分らしく生きていける支えになればと切に願います。

報告者:小林RC 和田 龍暁



地区補助金活用報告

「こども食堂みんなで応援プロジェクト」

指宿RCの奉仕プロジェクト

「こども食堂みんなで応援プロジェクト」

いぶすきそらまめ食堂RCCは、地区補助金を活用しこども食堂イベントを開催し、たくさんの親子で楽しんでもらい子どもたちも喜んだ。

また、こどものメンタルヘルスケアについての研修会を臨床心理士を講師に開催した。



こども食堂イベント

1

親子で楽しむ夏祭り初開催



2

みんな集まれ！畑の中で、そら豆食堂(芋ほり)



3

子ども食堂で贈り物・クリスマス



こども食堂研修会

こどものこころのケア(児童虐待防止・面前DV防止・メンタルヘルスケア)

講師

「南さつま子どもの家」「児童家庭支援センター」

理事長 上 蘭 昭二郎先生

臨床審理 上 蘭 美鈴先生

参加対象: ロータリークラブ会員

子ども食堂関係者

参加人数: 40名



報告者: 指宿RC 中園 伸宏

# ロータリー奉仕デー活動

開催日:2024年2月10日(土)

令和6年2月10日午前10時より大崎町横瀬海岸にて、地元大丸小学校児童の皆さんと先生方他、計約90名の参加を頂き海岸清掃活動を実施しました。

27品目を分別するリサイクルの町として、海岸漂着ゴミも収集廃棄するだけでなく、資源として活かせるものは分別して再資源化を図っています。

今回、別紙添付のように漂着ゴミの約50%をリサイクル資源として回収できました。

この結果を基に、また、各ロータリークラブの活動を参考にしながら、今後さまざまな場面でインパクトを与えていければと思います。

報告者:南九州大崎RC 中倉 広文



品目	重量 (kg)
プラ	9.1
ペットボトル	1.3
空き缶	0.4
割り箸類	0.1
雑金属	0.8
茶ビン	1.3
透明ビン	1.2
その他紙	0.8
一般ごみ	15.0
合計	30.0



クラブ活動報告(鹿児島市内ロータリークラブ)

# 鹿児島市内ロータリークラブ 新春合同例会参加報告

開催日: 2024年1月19日(金)

訪問日: 令和6年1月19日(金) 12:30~13:30

会場: 鹿児島サンロイヤルホテル

同行者: 地区副幹事 岩切 崇徳会員(宮崎RC)、黒木 勇人会員(宮崎RC)

池ノ上ガバナーに同行し、鹿児島市内ロータリークラブ 新春合同例会に参加させていただきました。

宮崎県内のロータリークラブも、北部・中部・西部・南部のグループ分けがありますが、少なくとも宮崎県中部グループでこのように一同に介した合同例会が開催されることがないため、まず会場に入った段階から、集まっている人数の多さ、そして、その多数の方々が会場内のあちらこちらで親睦、交流を深める様子に圧倒されつつ、クラブの枠内に留まらない幅広いフレンドシップ、フェロウシップを感じました。

そして、昨年、国体開催等大きなイベント・行事が続いた鹿児島の力強さや勢いは、幾重ものこのような輪の広がりが見られ、結集して発揮されるものだろうと想像させられた場面でした。

当日の例会は、鹿児島大学アカデミーロータリークラブ 岩元正孝 会長の点鐘、挨拶にはじまり、ゲスト卓話で下鶴隆央 鹿児島市長と非常に格式高く、中身の濃いものでありました。

また、最後に池ノ上ガバナーより、公式訪問、地区大会が無事終了したことの報告、これらへ対応をしていただいたお礼が伝えられると同時に、「クラブ奉仕と職業奉仕をしっかりと行うためには、会員同士の親睦を計り、お互いを理解し合うことが重要な要素になる」とお話されていました。

私も、昨年の公式訪問や今回の鹿児島市内ロータリークラブ 新春合同例会への同行参加を通じ、これまでお話ししたことになかったロータリアンの方々と交流する機会をいただき、ロータリーに関する新たな情報や知識を得ることができたと実感しております。

このような貴重な体験を通じて得た、感じたことを自分の中に落とし込み、様々な奉仕の場面で活かしていきたいと思っております。

最後になりますが、当日のご準備や対応等をしていただきました鹿児島大学アカデミーロータリークラブの皆様を始め、鹿児島市内A・Bグループの皆様、貴重な機会に参加させていただき、誠にありがとうございました。

あらためてお礼申し上げます。

報告者: 地区副幹事 黒木 勇人(宮崎RC)



## 3ロータリークラブ合同例会

開催日時:2024年2月5日(月)18:30 場所:ホテルさつき苑

100人以上の会員が集い、3RC合同例会が、11年ぶりに開催されました。例会では講師に、鹿屋市議会議員を務めてこられた黒木次男様をむかえ、大隅半島の発展に尽力された鹿屋市名誉市民第1号である永田良吉氏の功績などを当時のエピソードを交えながら話をいただきました。永田氏は、「政治にとっては愛が必要」という信念のもと人々の為に生涯を捧げられた方だったそうです。

例会後は、懇親会も開催され、ベテラン会員、新しい会員、様々な世代の会員がいる中、久しぶりに交流を深めることができました。

報告者:鹿屋RC 会長 寺村 直美、 鹿屋西RC 会長 前田 数郎、 かのや東RC 会長 岩越 隆史



クラブ活動報告(国分中央ロータリークラブ)

# 5クラブ合同 ポリオ根絶チャリティゴルフ

開催日時:2023年11月11日(土)

2023年11月11日土曜日 秋晴れの中鹿児島県中部グループ5クラブ合同ポリオ根絶チャリティゴルフが霧島ゴルフクラブで開催されました。

参加されなかった方からもチャリティ商品をいただき、**総額153,575円**の募金が集まりました。

報告者:鹿児島県中部グループガバナー補佐 藤田 政男



クラブ活動報告(串良ロータリークラブ)

# 中学生標語 「メンタルヘルス(こころの健康)」について

標語募集期間: 12月5日～1月12日 作品回収: 1月下旬

当クラブ青少年奉仕委員会では、本年度もテリトリー内の中学校(5校・総勢804名)の生徒の皆さんを対象に標語を募集致しました。標語のテーマは「メンタルヘルス(こころの健康)」と題し実施したところ、今年も各学校から数多くの標語が集まりました。

青少年奉仕委員会を中心に審査する中で感じられたことは、一つひとの作品には、その人の思いや願いなどの熱量が強く感じられ、終始心温まる思いで拝見させて頂きました。どの作品も優劣をつけがたく、厳正な審査の結果、最優秀賞1名・会長特別賞1名・優秀賞12名が決定し、賞状と記念品が贈られました。コロナ過では、対面での表彰式ができずにいましたが、今年は4ぶりに各学校(5校)へロータリアン4～6名が出向き、校長室で表彰式を実施する事が出来ました。受賞者の皆さん方の晴れやかな顔を拝見すると、これからも青少年健全育成の一助となるような企画を続けて行こうと、強く心にとめ学校を後にしました。

== 選考結果 == 最優秀賞・会長特別賞作品を紹介

- ★最優秀賞(1名) 大崎中学校2年2組 中尾 桃 さん ・「大丈夫？」 誰かに寄りそう 温かい心
- ★会長特別賞(1名) 大崎中学校2年3組 大川 紫唯奈 さん ・辛いなら 遠回りしても 大丈夫
- ★優秀賞(12名)

報告者: 串良RC 青少年奉仕委員長 東 裕士



## 国際ロータリー第2730地区 各クラブの皆様へ

Rotary  
第2730地区

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区

# 地区大会の動画公開

2023年10月に開催された地区大会にて、動画の撮影を行いました。  
本大会へ参加していただきました皆様はもちろん、参加できなかった皆様にも楽しんでいただけるように、ダイジェスト動画を作成しました。  
下記のURL、QR コードから、閲覧できます。

地区大会実行委員長 川越 宏樹



第一本会議

<https://youtu.be/i9zqNsPJKIw>



第二本会議

<https://youtu.be/Q8MTiushz90>



懇親会

<https://youtu.be/VOAmBYSAK20>



# 宮崎県西部グループ2023-2024年度IM開催 地域の防災を考えよう

日時：2024年 4月 27日（土）  
13時半～16時（受付 13時～）

場所：えびの市文化センター2階大研修室  
内容：地域の防災の現状とこれからの課題

宮崎県西部グループ以外の方の参加も可能です。下記えびのRC事務局まで「クラブ名とお名前」を、FAX or メールにてお知らせください。

講師：えびの市基地防災対策課 麦田勇次氏  
他 防災士ネットワークメンバーの方々

現代はさまざまなリスクに囲まれています。自然災害はもちろんのこと、世界規模の感染症、戦争、環境破壊、ネット犯罪など、日々の安心な暮らしを脅かす多くの問題が山積しています。さらに今年は、年初に能登半島地震が起き、先行きが見えない状況が続いています。

近年は、「自分の身は自分で守る」「自助、共助、公助」の重要性が叫ばれるようになり、そのための勉強会も開催されるようになってきています。私たちも「自分ごと」として取り組むことが必要です。

今回、プロの防災士のお話を伺うと共に、参加者全員で防災シミュレーションをしたり、グループワークをしながら、身近にできる防災について学んでいきましょう。



主催者：RID2730 宮崎県西部グループガバナー補佐 吉村雄一郎  
・主幹クラブ：えびのロータリークラブ会長 石坂乃里子

えびのRC事務局

参加申し込み fax 0984-35-2739 e-mail: hisa.taka-25@dance.ocn.ne.jp  
お問合せ ☎ 0984-35-1513



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

vol. 288

2024年3月13日  
発行

## 1. 世話クラブへ届けた義援金

ネパール出身の米山学友、ギミルハリパラサドさん（2014-15/四街道RC）が2月27日に世話クラブの例会に出席しました。現在は千葉大学法政経学部で講師としてアジアの政治や市民社会について教えながら、同大学のグローバル関係融合研究



ハリさん(前列右から4人目)の奨学生時代、例会にて

センターで特任研究員として勤務中。将来は「日本とアジア諸国の懸け橋になれるような研究活動を進めていきたい」と語るハリさん。

今回例会に出席した目的は、義援金を届けるためでした。というのも、母国ネパールで2015年4月に起きた地震により大きな被害が出た際、四街道RCが義援金として160,000円の寄付を行い、当時米山奨学生だったハリさんを通じてネパールへ送金していました。この義援金は現

地で仮設住宅の建設などに役立てられ、実際に仮設住宅に住んでいた人々はとても喜び、支援をしてくれた四街道RCの方々に感謝していたそうです。

その時から約9年後、今回の能登地震の発生を受け、当時支援を受けたネパー

ルの方々から「何か力になりたい」との連絡がハリさんに入りました。そして、ネパールから義援金が届き、ハリさん自身の寄付金を加えた170,000円を例会でクラブ会長へ手渡ししました。

例会場は温かい拍手に包まれ、「受け取った義援金は被災地へ届ける」と、会長から力強い言葉を貰ったとのことでした。

## 2. マレーシア米山学友会 総会開催

3月1日、マレーシア米山学友会の総会がハイブリッド形式で開催され、会場に24人、オンラインで11人、計35人が参加しました。また、海外米山学友会からは、スリランカ米山学友会会長のダシルワプブ



ドゥさん（2007-09/室蘭北RC）、ネパール米山学友会理事のギリラムさん（1998-2000/室蘭RC）がオンラインで参加し、全体を通して和気あいあいとした雰囲気の総会となりました。

会長の黄建榮さん（1998-2000/室蘭東RC）

は挨拶で「学友会の活動テーマは『教育』である」として、マレーシアと日本の高校生の交流プログラムを企画・運営していることや、小児医療機関への寄付など、重点的に力を入れている活動を紹介。また、マレーシアにあるロータリーク

ラブを訪問し、米山記念奨学金の支援を受けたマレーシアの学生が累計で1,000人を超えることをアピールし、今後学友会との協働を打診するなど、現地のロータリークラブとの連携を模索しているとのことでした。

### 3. 寄付金速報 — 例年並みの推移 —



2月末までの寄付金は前年同期と比べて1.8%増（普通寄付金:1.1%減、特別寄付金:3.2%増）、約2,040万円の増加となりました。

今月の寄付金は、直近5年間と同様の平均額で推移しています。皆さまからの変わらぬ厚いご支援に深く感謝いたします。来月以降は新規米山奨学生に関する行事も増加してまいりますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

### 4. 「人としての成長を実感」奨学期間を振り返る

卒業シーズンとなる3月、多くの米山奨学生が奨学期間を終了し、新たな一歩を踏み出すこととなります。今回は、ベトナム出身のグエンティ ハインさん（2022-24/横浜泉RC）に、米山奨学生として過ごした2年間を振り返っていただきました。

〈ハインさんより〉

米山奨学生に合格した時は、とにかく大喜びしました。待ちに待った合格通知を受け取った瞬間は、今でも覚えています。それまでの努力や挑戦が報われたことを実感すると同時に、その恩返しをしっかりと果たさなければならない、という責任も感じていました。初めてクラブの方々に出会った時は、ただ私を歓迎するだけでなく、将来のためにサポートしたい、という姿勢を強く感じ、心を打たれました。例会のたびにいただいた温かい言葉や応援のメッセージは、異国の地で過ごす私にとって、大きな励みになりました。

世話クラブでの2年間を通じて学んだ人間性、社会貢献に対する価値観や、真のリーダーシップは他者のために尽くすことにある、という考え方は、まだ学生の私にとって、学外での貴重な学びとなりました。多くのアドバイスやご指



ハインさんとカウンセラーの鈴木崇弘氏(右)

導を受け、自分が人として成長できている、という実感を得ることができました。

4月から新たに米山奨学生となる方々にぜひ実践してほしいことは、クラブ会員の皆さんのお名前とお仕事をいち早く覚えることです。そうすれば、いろんなテーマで会話が弾みます。実際に私も名簿をいただき、一生懸命覚えめました。母国について興味を持ってくださるので、母国に関する知識を深めておくことも大切です。

ここでの学びを生かし、今後は日本で、子どもたちの教育支援など、社会の課題解決に貢献することが私の目標です。ぜひ応援してください。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

#### 米山学友の顔

#### よねやま親善大使をお招きください

現在、第5代よねやま親善大使として選ばれた、個性豊かな米山学友3人が活動中です。活躍する米山学友の代表として、当事業のあらましや自身の活動、ロータリーと交流し、学んだ経験が人生においてどのように生かされているか等をお話します。地区大会や米山セミナー、奨学生のオリエンテーションや歓送会等でのスピーチに、ぜひお招きください。

詳細はこちら



# 2月の寄付金傾向

**2月分合計額 63,656,394円**  
**累計額 1,167,777,859円** (前年同期比 2,040万円増)

参考 前年度2月分合計額：75,230,353円 累計額：1,147,423,085円

## 普通寄付金

**2月当月 27,432,990円**  
**2月末累計 375,909,855円**  
 (前年度比 1.11%減)  
 ( // 420万円減)  
 (予算達成率 91.7%)

普通寄付金上期分は1,809クラブ(82%)から納入されました。(昨年度は1,875クラブ)半数以上の24地区が納入割合80%を超えました。米山奨学事業へのご支援に深く感謝いたします。まだご送金されていないクラブのご担当者様はなるべく早目にお送りいただきますようよろしくお願い致します。

### ★普通寄付金納入状況上期分(納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	43 / 65	66%	2610	49 / 64	77%
2510	52 / 69	75%	2620	58 / 74	78%
2520	56 / 78	72%	2630	71 / 73	97%
2530	51 / 60	85%	2750	73 / 89	82%
2540	19 / 40	48%	2760	73 / 84	87%
2550	32 / 48	67%	2780	58 / 67	87%
2560	48 / 54	89%	2640	49 / 64	77%
2570	45 / 50	90%	2650	76 / 95	80%
2770	60 / 71	85%	2660	65 / 77	84%
2790	68 / 82	83%	2670	64 / 74	86%
2800	39 / 49	80%	2680	60 / 68	88%
2820	48 / 55	87%	2690	57 / 65	88%
2830	32 / 40	80%	2700	51 / 60	85%
2840	42 / 45	93%	2710	69 / 72	96%
2580	61 / 73	84%	2720	54 / 74	73%
2590	48 / 52	92%	2730	47 / 68	69%
2600	45 / 52	87%	2740	46 / 55	84%

**合計：納入数1,809RC**

全地区ロータリークラブ数 2,206RC

普通寄付納入実績 2月29日現在、当会入金分

## 特別寄付金

**2月当月 36,223,404円**  
**2月末累計 791,868,004円**  
 (前年度比 3.20%増)  
 ( // 2,460万円増)  
 (予算達成率 91.0%)

2月末累計額は前年同期比3.20%増、約2,460万円の増加となりました。今月は大口寄付がなかったため、寄付状況が芳しくなかったように思われますが、直近5年間で比較すると、平均的な寄付額となりました。(下記グラフ参照)皆様からのご協力に厚く御礼申し上げます。また、今後ともご支援下さいませよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

### ★創立記念寄付 (単位：万円)

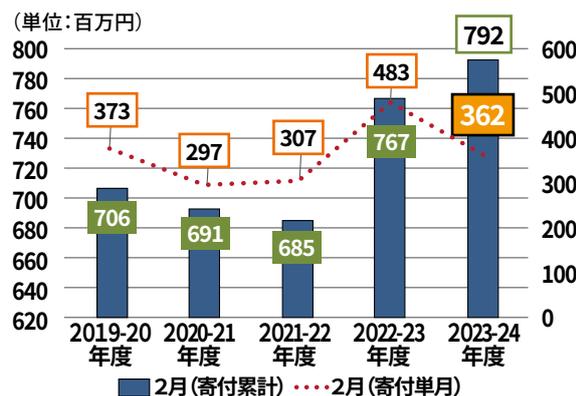
地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2570	所沢東	48	2790	市川	10
2770	戸田西	5	2620	甲府南	5
合計		4クラブ			68

### ★地区大会

D2590 50万円

## 年度別特別寄付金比較

(2月累計額及び単月比較)



● 会員数動向(1月)

クラブ名	期首 (2023/7/1)	1月	7/1基準	MY ROTARY
	会員数(うち女性)	末日会員数(うち女性)	会員数増減	登録率 2/16 現在
宮崎県北部	延岡	72 ( 8)	75 ( 8)	3 24.00
	日向	15 ( 1)	16 ( 3)	1 68.75
	延岡東	58 ( 8)	59 (10)	1 55.93
	日向東	23 ( 2)	23 ( 3)	0 78.26
	延岡中央	48 ( 2)	50 ( 2)	2 20.41
	日向中央	12 ( 2)	16 ( 2)	4 43.75
	門川	7 ( 0)	8 ( 1)	1 37.50
	計(7RC)	235 (23)	247 (29)	12 46.94
宮崎県中部	宮崎	97 ( 7)	104 ( 7)	7 98.10
	宮崎西	100 ( 7)	96 ( 8)	△ 4 39.18
	宮崎北	81 (14)	78 (14)	△ 3 41.03
	宮崎南	51 ( 3)	55 ( 3)	4 40.74
	高鍋	40 ( 3)	41 ( 3)	1 24.39
	西都	19 ( 3)	18 ( 3)	△ 1 21.05
	宮崎中央	50 ( 4)	49 ( 3)	△ 1 87.76
	佐土原	25 ( 2)	25 ( 2)	0 16.00
	宮崎東	29 ( 2)	25 ( 2)	△ 4 40.00
	宮崎アカデミー	39 ( 7)	40 ( 8)	1 100.00
	計(10RC)	531 (52)	531 (53)	0 50.83
	宮崎県西部	都城	52 ( 8)	56 ( 8)
小林		30 ( 4)	30 ( 4)	0 30.00
都城北		42 ( 4)	42 ( 4)	0 83.33
えびの		9 ( 2)	8 ( 2)	△ 1 62.50
都城西		38 ( 6)	36 ( 7)	△ 2 32.43
小林中央		8 ( 0)	8 ( 0)	0 25.00
都城中央		24 ( 4)	30 ( 5)	6 53.33
2730ジャパンカレント		15 ( 5)	15 ( 4)	0 86.67
計(8RC)		218 (33)	225 (34)	7 49.03
宮崎県南部		日南	29 ( 2)	30 ( 2)
	日南中央	11 ( 3)	10 ( 2)	△ 1 15.38
	串間	7 ( 0)	7 ( 0)	0 14.29
	計(3RC)	47 ( 5)	47 ( 4)	0 16.56
鹿児島県北部	川内	55 ( 0)	62 ( 1)	7 12.50
	串木野	24 ( 6)	25 ( 6)	1 64.00
	出水	43 ( 4)	44 ( 5)	1 29.55
	阿久根	42 ( 5)	45 ( 6)	3 26.67
	大口	29 ( 2)	27 ( 2)	△ 2 32.14
	薩摩川内	25 ( 2)	24 ( 2)	△ 1 29.17
	宮之城	9 ( 3)	10 ( 2)	1 40.00
	計(7RC)	227 (22)	237 (24)	10 33.43

クラブ名	期首 (2023/7/1)	1月	7/1基準	MY ROTARY	
	会員数(うち女性)	末日会員数(うち女性)	会員数増減	登録率 2/16 現在	
鹿児島県中部	加治木	29 ( 0)	32 ( 1)	3 50.00	
	国分	37 ( 2)	37 ( 3)	0 16.22	
	霧島	14 ( 0)	14 ( 0)	0 28.57	
	国分中央	35 ( 4)	37 ( 4)	2 18.92	
	始良	13 ( 0)	17 ( 0)	4 5.88	
計(5RC)	128 ( 6)	137 ( 8)	9 23.92		
鹿児島県西部	指宿	19 ( 0)	19 ( 0)	0 26.32	
	伊集院	26 ( 1)	25 ( 1)	△ 1 19.23	
	加世田	21 ( 1)	21 ( 1)	0 33.33	
	隼娃	11 ( 1)	12 ( 1)	1 63.64	
	枕崎	17 ( 3)	18 ( 3)	1 50.00	
計(5RC)	94 ( 6)	95 ( 6)	1 38.50		
鹿児島市内A	鹿児島南	33 ( 5)	33 ( 5)	0 63.64	
	鹿児島西	73 ( 4)	80 ( 6)	7 51.25	
	鹿児島城西	26 ( 3)	26 ( 3)	0 69.23	
	鹿児島東	20 ( 4)	22 ( 4)	2 54.55	
	鹿児島サザンウインド	42 (11)	42 (11)	0 78.57	
	鹿児島令和	34 ( 4)	36 ( 7)	2 97.22	
	計(6RC)	228 (31)	239 (36)	11 69.08	
	鹿児島市内B	鹿児島	74 (10)	76 ( 9)	2 26.32
		鹿児島東南	27 ( 0)	24 ( 0)	△ 3 16.67
		鹿児島中央	49 ( 5)	52 ( 5)	3 15.38
鹿児島西南		11 ( 1)	11 ( 1)	0 18.18	
鹿児島北		19 ( 1)	23 ( 2)	4 17.39	
鹿児島大学アカデミー		37 ( 9)	44 (10)	7 95.45	
計(6RC)		217 (26)	230 (27)	13 31.57	
鹿児島県東部		鹿屋	52 ( 6)	57 ( 7)	5 47.37
		串良	27 ( 4)	27 ( 4)	0 25.93
		鹿屋西	44 ( 7)	44 ( 7)	0 63.64
	志布志	20 ( 2)	22 ( 3)	2 18.18	
	かのや東	35 ( 1)	36 ( 1)	1 33.33	
	きもつき	20 ( 0)	20 ( 0)	0 25.00	
	南九州大崎	28 ( 2)	28 ( 2)	0 32.14	
	志布志みなと	38 ( 4)	38 ( 4)	0 36.84	
	計(8RC)	264 (26)	272 (28)	8 35.30	
	奄美	奄美	44 ( 6)	47 ( 8)	3 21.28
奄美中央		62 (12)	64 (12)	2 12.50	
奄美瀬戸内		14 ( 0)	14 ( 0)	0 28.57	
計(3RC)		120 (18)	125 (20)	5 20.78	
総計	2,309 (248)	2,385 (269)	76 42.67		

● 入会者一覧

(ご入会おめでとうございます)

1月		
会員名	クラブ名	入会日
松村 洋介	日向中央	2024/1/10
菊池 博文	日向中央	2024/1/10
興梶 幸大	日向中央	2024/1/10
鎌田 貴大	宮崎南	2024/1/29
守屋 将邦	宮崎中央	2024/1/25
江口 宗利	都城中央	2024/1/25
深町 康宏	国分	2024/1/2
遠田 睦美	鹿児島令和	2024/1/29
中村 慶嗣	鹿児島中央	2024/1/29
里 慎也	奄美瀬戸内	2024/1/17

● 退会者一覧

(おつかれさまでした)

1月		
会員名	クラブ名	退会日
井上 康	宮崎	2024/1/31
千阪 洋行	宮崎西	2024/1/31
西橋 龍博	宮崎中央	2024/1/31
佐藤 豪太	小林	2024/1/31
小田 博子	日南中央	2024/1/1
後藤 孝宏	日南中央	2024/1/1
和田秀一郎	鹿児島西	2024/1/31



2022 マイビジネス フォトコンテスト 応募作品「ずっとこれからも一緒。入学おめでとう」(齋藤桃子さま・福井県)

さあはじまるね。  
どんなことが待ってるかな。

小学校の入学式。息子と夫を写した。

満開の桜のような明るい学校生活を送れるといいな。

そう思いながら、シャッターを押した。

保育園に入った頃は、何をするにも手助けが必要だった。

今は、包丁で野菜を切ったり、一緒に料理をつくってくれる。

自分以外のことにも目を向けるようになった息子。

保育園では、泣いてる子のそばにいて元気づけていたという。

誰かが困っていたら、助けてあげようね。そう伝えてきた。

温かい人になってほしい。その願いは届いているようだ。

小学校に入ってみんなのなかでうまくやっていけるのだろうか。

心配していた私。この笑顔を見て、「大丈夫だ」と思った。

しあわせは、いっしょにつくる。

ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田

